

無学求道の世界へおいでくださいまして感謝しています。

本サイトに適応しないタイプの方がいることを知りました。

というのは広報のためにお会いしたりする方や講座にお越しいただいた方の中に何故か感覚的に合わないような人が何人かいたりしました。

「明日は明日の風が吹く」とばかり今日の努力を怠る人には向かないのだと分かりました。

あるイベント会場でたまたま知り合いになった女性が言いました。  
「クヨクヨタイプがいやでケセラセラ的に気楽なタイプになりたい」と。  
これはムリな願いです。  
その理由をはっきりと知りました。

東京であった「脳科学と社会」というシンポジウムで知る事ができたのです。  
性質には①非神経質と②神経質があることを。

① まず「非神経質の人」はおおらか過ぎて反省などせず元気に明るく生活できる人たちだということです。周りの人はケッコウ迷惑がかかったりします。そのことも意に介せずマイペース。

このようなタイプの方にはこのサイトの主張は適合しません。

② さて「神経質の人」実はこれのほうが説明が難しいのです。

一応「神経質で嫌われるタイプの人」っています。こまごまとうるさく言う人。人が掃除をした後をチェックして回ったりして小言を言って嫌われたりします。

しかし、神経質はその様な人達だけとは限りません。

③ ②のタイプがあまりにも有名なので、「神経症で困っている人」でも自分が神経質だと気づいていなかったりします。相談した人に「あなたは神経質なのだ」と言われてはじめて「そうなのだ」と安心したりします。苦しんでいる原因が性質だと判明して一安心です。有名な森田療法というのがあり具体的な対策が立てられるからです。

④ さて東京で学んだもうひとつは神経質な人はマイナス的なときには「クヨクヨ後悔、将来の取り越し苦労」など悩みの種が尽きない状態になったりします。

しかし、プラス的なときには積極的に問題を解決しながら前進するすばらしさがあったりします。このような時には、気にしすぎのマイナス面がプラス的に働いて細々と気が付いて周りへの思いやりを発揮してチームのまとめ役が出来たりします。

このようなタイプのお手本的な人は「**経営の神様・松下幸之助氏**」です。彼は生涯の殆どをプラス思考で生き通し、一代で大企業パナソニックを育て上げ、PHP研究所を創業し、松下政経塾を創設しました。天才になれた特殊な事情があったのですが。（ここだけ情報毎朝の坐禅）

このサイトは神経質な人に幸之助さんのような人を目指していただくべく作っています。

いま志に燃えて成長を目指している方から、身の不運・不遇を嘆き、悩んでいたり、場合によっては引きこもっている方たちまで幅広く適応すると考えています。

人間は「頭脳」という感情付きのコンピューターを搭載しています。

私は感情をうまくコントロールできればコンピューターが少々粗末でも問題はないと考えています。

松下幸之助氏は常々言っていたそうです。

「入社時の試験の点数が低くても**熱心に働く人、熱意を持って生きる人**はいずれものになる」といのが多くの人たちを見てきた結論だそうです。

私はそのような人に なっていただける可能性を  
秘めている多くの方々に期待しています。

志のある方には 今更何もいう事はありませんが。

今はニート中や引きこもり中の方は めげている場合ではないと思います。

このサイトには一人でできる 色々な方法を紹介しています。

心をいやし育てる方法も紹介しています。

世の中のものはすべて変化します。（お釈迦さんの言葉 諸行無常です）

今苦しんでいる人も いつまでも  
そのような心のままでいるのではなく **心は必ず変化します。**

心の変化とともに **必ず姿も変化します。**

そして**新しい希望に満ちた姿に 生まれ変わります。**